**占用関係許可申請書記載要領**

１　用紙の大きさはA版とし、横書き左とじとしてください。

２　申請書は、申請目的によって、次の様式により作成してください。

|  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 申 請 目 的 | 適用条文 | 河川法施行  規則  別記様式第８ | | | | 提出部数 |
| 甲 | 乙の３ | 乙の４ | 乙の５ |
| 官有地における河川区域内及び河川保全区域内の工作物の新築、改築、除却 | 第２４条  第２６条第１項  第５５条第１項 | ○ |  | ○ |  | 本書１部、写し１部 |
| 民有地における河川区域内の工作物の新築、改築、除却 | 第２６条第１項 | ○ |  | ○ |  | 本書１部、写し１部 |
| 土石及び河川の産出物の採取 | 第２５条 | ○ | ○ |  |  | 本書１部、写し１部 |
| 河川区域内の形状変更、竹木の栽植 | 第２７条第１項 | ○ |  |  | ○ | 本書１部、写し１部 |
| 河川保全区域内の工作物の新築、改築、除却 | 第５５条第１項 | ○ |  | ○ |  | 本書１部、写し１部 |
| 河川保全区域内の土地の形状変更 | 第５５条第１項 | ○ |  |  | ○ | 本書１部、写し１部 |

**官有地における河川区域内及び河川保全区域内の**

**工作物の新築、改築、除却の許可申請について**

１　河川法施行規則 別記様式第８（甲）の記載要領

（１）申請年月日

申請書を提出するときの年月日を必ず記載してください。

（２）申請者

　　ア　住所

地番まで正確に記載してください。

イ　氏名

公共団体又は法人等である場合は、その公共団体又は法人等の名称及び代表者

　　　の氏名を記載してください。

（３）申請条文

河川法施行規則第３９条の規定により、許可の同時申請を行うときは、根拠条文

を全て記入してください。

２　河川法施行規則 別記様式第８（乙の４）の記載要領

（１）「（工作物の新築、改築、除却）」の箇所には、該当するものを記載してください。

（２）許可を受けた事項の変更の許可の申請にあっては、変更しない事項についても記

載し、かつ、変更する事項については、変更前のものを赤色で併記してください。

（３）河川の名称

　 河川法第４条第１項の規定により指定された河川の名称を確認のうえ記載して

ください。（指定区間も確認してください。）

（４）目的

　　　具体的な工作物の新築等の目的について簡潔に記入してください。

（５）場所

　　　「郡市町村」「大字」「字」「番地」と詳細に記載し、末尾に（　）書で「○○

川○岸」と河川の名称及び左右岸の別を記載してください。地番が無い土地の場合は、

「○○地先」と記載してください。

（６）工作物の名称又は種類

　　　主要な工作物の名称又は種類を明記してください。

（７）工作物の構造又は能力

　　　主要な工作物の構造又は能力を明記してください。

（８）工事の実施方法

　　　直営施工か請負施工かの別を記載し、工事の実施方法を具体的に要約して記載し

てください。

（９）工期

　　　工事工程表を的確に作成し、これに基づき工期を決定してください。ただし、出水期（６月１日～１０月３１日）は除いてください。

（１０）占用面積等

　　　　単位は㎡とし、小数点以下２位を四捨五入して小数点以下１位にしてください。

（１１）占用の期間

　　　　占用形態等により期間が異なりますので、事前に土木事務所にご相談ください。

３　添付図書について

申請書には以下の図書を添付し、添付図書については作成者名、作成年月日を必ず記入してください。

（１）新築等に係る事業の計画の概要を記載した図書

（２）位置図

縮尺５万分の１の地形図に申請箇所を○印で示し、「申請箇所」と朱書きしてく

ださい。

（３）実測平面図

ア　縮尺は、１００分の１～２,５００分の１以上としてください。

イ　申請位置の上下流の流水、その他に影響あると思われる適当な区間としてくだ

さい。

ウ　河川管理施設の状況、流水の方向及び道路等必要なものを図示し、申請工作物

及び関連施設等について平面的な外形の分かる図面としてください。

エ　河川区域、河川保全区域（該当する場合）及び官民界を明示してください。

（４）占用する土地の面積計算書及び丈量図

　　ア　縮尺は原則として実測平面図と同一のものとしてください。

　　イ　単位は㎡とし、小数点以下２位を四捨五入して小数点以下１位にしてください。

（５）実測縦断図（新築及び改築に係る場合）

　　ア　縮尺は縦１００分の１以上、横１,０００分の１以上としてください。

（６）実測横断図面（新築及び改築に係る場合）

ア　縮尺は１００分の１以上とするが、川幅の広いものは縦１００分の１以上、横５００分の１以上としてください。

イ　間隔は、５０m以内としてください。

ウ　HWL（計画高水位）を明示してください。

エ　河川区域、河川保全区域（該当する場合）及び官民界を明示してください。

（７）工作物の設計図（工作物の除却にあっては構造図）

ア　内訳

　 （ア）工作物の平面図

　 （イ）工作物の正面図（橋梁等河川の横過物にあっては、河川改修計画の定規断

面、計画高水位及び余裕高を記入してください。）

（ウ）工作物の側面図

　 （エ）工作物の構造図

　 （オ）取付護岸の平面図

（カ）取付護岸の断面図（現河床及び計画河床高を明記してください。）

　 （キ）取付護岸の構造図

　イ　正面図又は側面図は、申請工作物と現況河床又は計画河床若しくは河川管理施

設との関係が明らかになるように作成し、HWLを明示してください。

　ウ　各図面には河川区域、河川保全区域（該当する場合）及び官民境界を明示してく

ださい。

　エ　堤体を横過して設置する工作物の側面図には流下勾配、敷高及びHWLを明示

してください。

　 オ 申請工作物設置のため仮締切を必要とするものは、その工法並びにHWL及び

掘削、堤防との関係を明らかにした詳細図を添付してください。

　カ　図面には整理番号を付し、図面袋の表側に添付図面の一覧表を貼付してくださ

い。

（８）工事の実施方法を記載した図書

ア　工作物の新築等に係る工程表

イ　工事仕様書

（９）土地の権原に関する図書

　　ア　不動産登記法第１４条第１項に規定する図面又はこれに準ずる図面（公図）（申

請に係る区画を示し、着色してください）。

　　イ　土地の登記事項証明書

（１０）他行政庁の許可書等の写し

許可書、認可書の写し又は受ける見込みがあることを示す書面

（１１）現場の現況写真

（１２）その他参考となるべき事項を記載した図面

下記の書類を添付していただくことがあります。

　　　ア　地質資料

イ　構造物安定計算書

　　　ウ　工作物管理計画書　等

|  |
| --- |
| （工作物の新築、改築、除却）  １　河川の名称  　　　一級河川　○○川  ２　目　　的  　　　橋梁架設のため（市道○○号線　○○橋）  ３　場　　所  河川区域　　○○市○○町○○番地先（○○川左岸）  同市○○町○○番地先（○○川右岸）  保全区域　　　同市○○町○○番地先  ４　工作物の名称又は種類  　　　橋　梁  ５　工作物の構造又は能力  　　　上部工　単純床版式  　　　下部工　重力式橋台  ６　工事の実施方法  　　　請負施工  　　　別添工事仕様書のとおり  ７　工　　期  　　　○○年○○月○○日～○○年○○月○○日まで  ８　占用面積等  　　　 占用面積　　　　　　　　　　　　　○○．○㎡    　 河川区域内の占用以外の行為面積　　○○．○㎡  　 河川保全区域内の行為面積　　　　　○○．○㎡  ９ 占用の期間  　　　○○年○○月○○日～○○年○○月○○日まで |

４　河川法施行規則 別記様式第８（乙の４）の記載例